



地球環境を守る～エコな家～

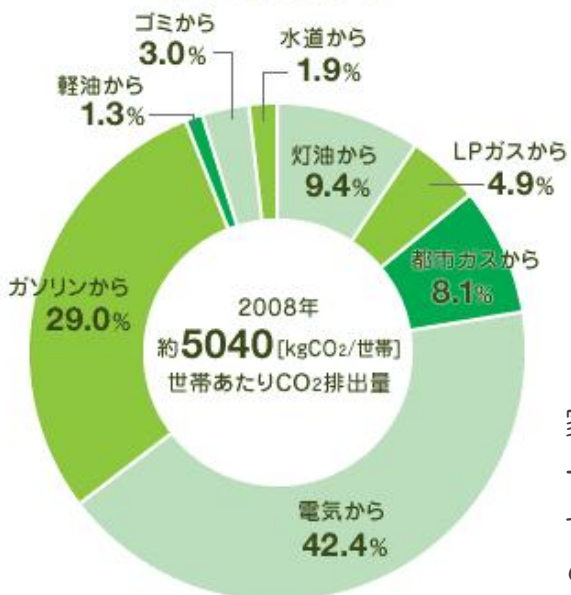
地球温暖化を防止するため、温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>削減への取り組みが推進されています。皆さんも「節電」を心がけている方が多いのではないのでしょうか。では、なぜ「節電」をするとCO<sub>2</sub>削減になるのでしょうか？



その答えは…

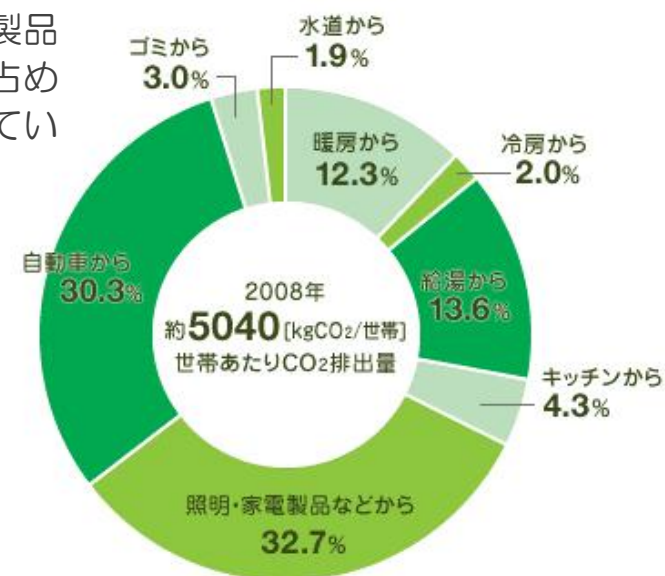
電気をつくるときにCO<sub>2</sub>が発生しているからです

燃料種別内訳



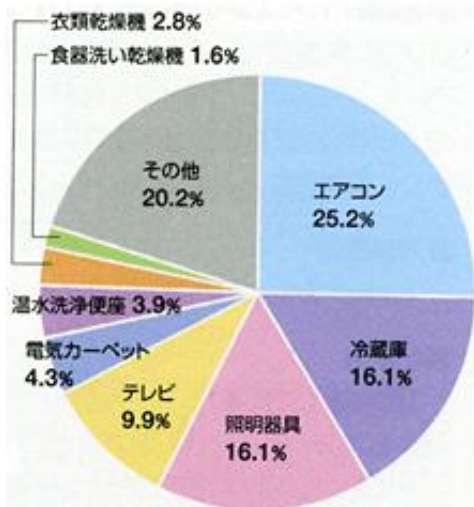
家庭からのCO<sub>2</sub>排出量を目的別に見てみると、いちばん大きいのは照明や家電製品と自動車です。それぞれ30%近くを占めています。それから給湯、暖房と続いています。

用途別内訳



家庭からのCO<sub>2</sub>排出量を電量別に見たとき、一番大きいのは4割を占める電気です。そして3割弱を占めるガソリン、灯油、ガスと続きます。

42.4%を占める電気の、消費内訳をみてみると、エアコン・冷蔵庫・照明がトップ3。これらを、高効率機器に変えることが、家庭でのCO<sub>2</sub>削減につながると言えます。また、電気に限定せず、家庭から排出されるCO<sub>2</sub>全体をみた場合、約4割が「暖房・給湯」によるものと言われています。



# うちエコで、自分にできることからひとつひとつ

## キッチンで

炊飯器の保温をやめる	37g
ガスコンロの炎をなべ底からはみ出さないように調節する	5g
冷蔵庫にものを詰め込み過ぎない	18g
冷蔵庫を壁から適切な間隔で設置する	19g



## お風呂／トイレで

シャワーの利用時間を1日1分短くする	74g
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす	7g
入浴は間隔をあけずに行う	86g
使わないときは温水洗浄便座のフタを閉める	15g

## リビングで

テレビを見ないときは消す	13g
1日1時間パソコンの利用を減らす(デスクトップ型パソコン)	13g
主電源をこまめに切って待機電力を節約	65g
夏の冷房時の設定温度を26℃から28℃に2℃高くする。	83g
冬の暖房時の設定温度を22℃から20℃に2℃低くする。	96g



※数字は1人1日あたりのCO<sub>2</sub>削減量  
 出典：チーム・マイナス6%（環境省）HP  
 めざせ！1人1日1kgCO<sub>2</sub>削減「私のチャレンジ宣言」より

今回は身近な暮らしの中で、気軽にできる『エコ』に注目してみました。皆さんのご家庭では、どんなことに気をつけているのでしょうか？家庭での節電はCO<sub>2</sub>削減に直結します。住まいのアイテムが進化しているのと同様に、私達もエコに対する意識を進化させ、上手なエコ行動ができるようにしたいものですね



驚異の基礎配筋



冷蔵庫の5.5倍の断熱材

## LaLaの住宅は住んでいるだけで楽にエコできます

無駄な資源の削減を実現する「200年住宅」がLaLaの建てる住宅です。高断熱構造なので、CO<sub>2</sub>削減にも繋がります。

知らず知らずのうちにエコできる家で、あたたかい冬をすごしてみませんか。